

のた

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>

○Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp

浜に笑顔もどる



主な内容

復興基本方針・復興計画	2~3
津波遡上高	4~5
むらゝの話題	6~12
村議会議員選挙、知事・県議会議員選挙	13
生涯学習コーナー	14~15
一歳になったよ、新駐在所員紹介、村職員募集	16~17
情報ステーション、一歩ずつ前に	18~20

東日本大震災以来、約4か月ぶりになる7月6日、野田漁港では仮設の市場が完成しました。

初水揚げはママスや銀ザケ、カレイにタナゴ。

大島網の橋場敏光さん(56・下安家)は、今日獲れた一番大きいママスを手に、思わずにっこり。

久々の漁に手ごたえを感じていました。

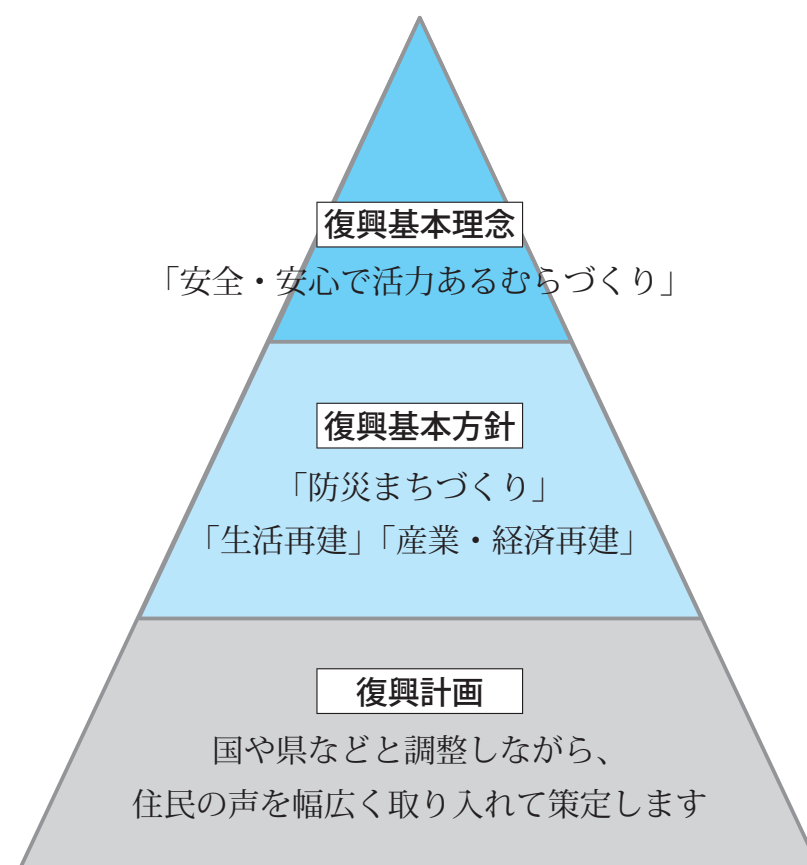
村の復旧・復興に向けて

第1回復興計画策定委員会で“復興基本方針”を報告



子どもたちの将来まで、安全・安心な村をつくります

復興基本理念・復興基本方針・復興計画の関係



村では野田村の復旧・復興に向けて“安全・安心で活力あるむらづくり”に全力で取り組んでいくため、野田村東日本大震災津波復興基本方針を策定しました。今後はみなさんの意見を取り入れ、11月ごろの計画策定に向けて取り組みます。

復興基本方針の概要

村復興基本方針は“安全・安心で活力あるむらづくり”という理念のもと、3つの柱で構成されています。

①防災まちづくり

- 住民の安全な生活環境の整備に取り組みます。
- 津波に強い多重的防災施設、避難路の整備
- 住宅の高台移転、地盤や道路の部分的かさ上げ
- 情報伝達施設の再整備、防災計画の見直し

②生活再建

村の本格的な復興へ向け、安心な暮らしの実現に取り組みます。

- 被災した医療・社会福祉施設の復旧
- 公営住宅の整備
- 交通ネットワークや情報通信の再構築

③産業・経済再建

商店街や漁港など、大きな被害を受けた地域経済が一日も早く復旧・復興できるように取り組みます。

- 漁業・農業・商工業など

復興計画の計画期間

- 産業基盤の復旧・復興
- 雇用の場の確保
- 漁港や観光施設などの整備

復興計画の年次・期間

村の復旧・復興は概ね10年先を見据えながら段階的に実施します。

復興計画の計画期間は、平成23年度から27年度までの5年間として、復旧期と復興期の具体的・計画的な事業展開を図ります。

平成26年度から平成32年度までは、村の発展期として位置づけ、新総合計画（前期）に継承します。

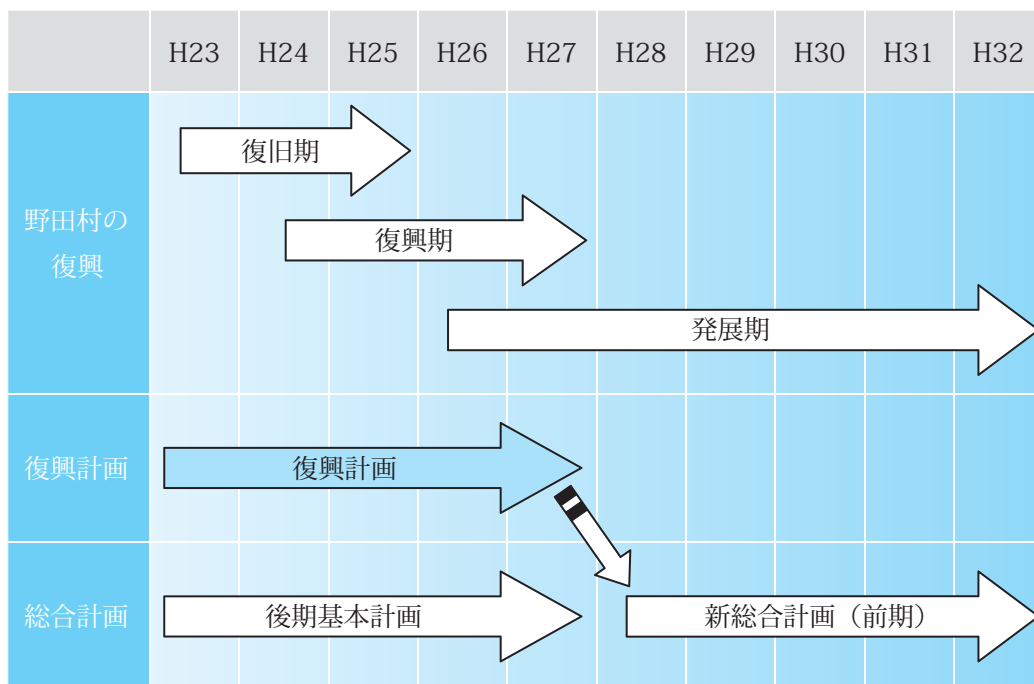
復興に向けた組織の構築

①村東日本大震災津波復興本部の設置

役場庁内の意思決定機関として、復興計画の策定および推進などに関する事項を審議します。

②村東日本大震災津波復興計画策定委員会を設置

今後10年間の復旧期・復興期・発展期と各種計画の関係



学識経験者や各種団体などで構成した策定委員会を設置し、復興計画に関する事項について調査・審議し報告します。

6月23日には第1回策定委員会を開催し、委員長に 堺茂樹・岩手大学工学部長を選出したほか、復興基本方針の報告がされました。また、小笠原敏紀・岩手大学工学部准教授から岩手県における津波災害についての講話がありました。

復興計画の策定方法

復興計画策定委員会を中心に、村民の意見を広く取り入れるために、住民懇談会やアンケート調査、各種制度説明会などを実施します。

また、復興計画の推進には多大な経費を要することから、計画の策定段階から国や県との連携・調整を図ります。

野田村の復興に関する村民アンケート調査、中学生・高校生アンケート調査に協力いただきありがとうございました。

来月号では7月28日(木)に行われる予定の第2回策定委員会の状況とアンケート調査結果について報告します。

野田漁港

■場所

野田漁港から御台場公園へ登る斜面

■遡上高 18.61m



野田玉川駅

■場所

三陸鉄道北リアス線の野田玉川駅、海側のホーム付近

■遡上高 28.60m



下安家漁港

■場所

下安家漁港から国道45号への斜面

■遡上高 16.82m



本村の津波最大遡上高 米田地区で37.82mを観測



最大遡上地点
37.82m

地形により何倍も高くなる津波
避難はなるべく高いところへ

米田地区の国道45号線付近では、本村の最大遡上高の37.82mを観測しました

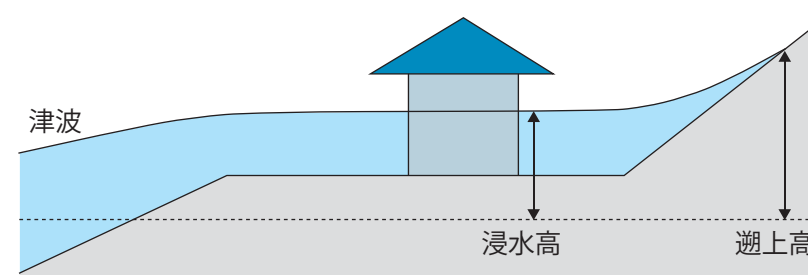


米田川の水門も屋根や窓が壊れるなど、相当な高さの津波だったことが分かります

調査方法は津波が地面を駆け上がった痕跡を、ゴミや枯葉といったものから遡上高を推定したもので、津波そのものの高さを表すものではありませんが、これほど高くかけのぼった津波に脅威を感じずにはいられません。

調査の結果、米田地区の国道付近の津波遡上高が37・82mだったことが判明しました。

長岡技術科学大学などの調査チームは4月～5月にかけて岩手県沿岸部などで東日本大震災大津波の最大遡上高の調査を行いました。

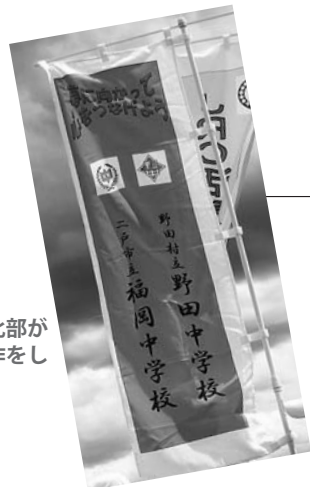


通常、津波の高さは海岸近くでの波の高さを表す「波高」で表現されます。

陸へあがった津波が到達した高さ。地形によっては津波の数倍の高さまで駆け上ることがあります。

遡上高とは？

福岡中総合文化部が
デザイン・製作をし
たのぼり



震 のぼりをきっかけに野田中・福岡中が交流 災から生まれた球児たちの友情

6月15日、福岡中学校が、被災した野田中学校（三船俊光校長、生徒133人）の生徒たちを励まそうと、贈った24本ののぼり。こののぼりがきっかけとなり、両校の球児たちに熱い友情が生まれました。

二戸市で6月25日から開催された第40回県少年軟式野球大会兼第28回全日本大会県予選。

野田中クラブの初戦、スタンドでは福岡中の生徒が所属する福岡三葉クラブの選手が熱い応援を送り、勝利に導きました。

続く試合では、野田中クラブと福岡三葉クラブが直接対決。息の詰まる接戦を繰り広げ、2-1で福岡三葉クラブが勝利しました。

福岡三葉クラブはその後、ベスト4をかけて、強豪の前沢中クラブと対戦。野田中クラブもスタンドに入り、感謝の気持ちを乗せて大きな応援を送りました。

福岡三葉クラブは、野田中の応援を背に、前沢中クラブを破り、最終的に準優勝に輝くことができました。

野田中クラブの松場洸太郎主将は「のぼりや応援のおかげでとても励まされました。試合には負けましたが、福岡三葉クラブが準優勝になってうれしいです」と話しました。



福岡三葉クラブといっ
しょに応援する野田中
クラブ（左）



福岡三葉クラブと前沢中
クラブの試合のあと、熱
く交わした握手

（写真提供：二戸市）

た 県北地区の各種団体がステージ発表や炊き出し くさんの支援にみんな笑顔

九戸村ボランティア連絡会が主催したガンバルのだ支援イベントは6月26日にえぼし荘で開催されました。

被災者を元気づけるために、県北地区の高校や政実太鼓などの団体が楽器演奏や神楽、合唱などのステージ発表を行い、来場者には炊き込みご飯や豚汁などがふるまわれました。

久慈高校音楽部として合唱をステージ発表した欠端杏佳さん（下泉沢・1年）は「こんなにたくさんの人から支援をしてもらってありがたいです。私もみんなのためにできることを頑張りたいです」と話しました。



全国高文祭にも出場した葛巻高校郷土芸能部の神楽に、会場全員の厄払いをしてもらいました



チーム北リアスの看板を設置する貫牛さん（左）（写真提供：同氏）



仮設住宅の住民にふるまわれたお好み焼き

地 チーム北リアスが現地事務所を設立 に根付いた復興支援

6月11日、本村で復興支援活動をしている「チーム北リアス」は、上明内地区の貫牛利一さん（50・上明内）宅敷地内に現地事務所を開設しました。

チーム北リアスとは、八戸市や弘前市、関西の大学やボランティア組織などが本村で連携した活動を行うために構成されたボランティアネットワークです。

現状は事務所が1棟だけの設置ですが、将来的には宿泊などができる棟も用意され、より継続的な支援を行う予定です。

同チームは、現地事務所の開設に合わせ、野田中学校応急仮設住宅前で、オープン記念イベントを開催し、たこ焼きやお好み焼きなどの炊き出し、くじ引き、シャボン玉遊びなどで被災者を励ました。

同事務所の所長となり、自身も復興支援活動に参加している貫牛さんは「全国からの支援者が活動しやすい場を提供できればと思います。復興まで何年かかるか分かりませんが、各団体と連携して長期間取り組みたいと思います」と話しました。

有 さかなクンが野田小学校で講演 名人の講演にギョギョー！

テレビなどで活躍するさかなクン（東京海洋大学客員准教授）は6月9日に野田小学校で講演会を開催しました。

この講演は東京海洋大学の協力で実現したもので、久慈市の水族館のマスコットキャラクター「もぐちゃん」も駆けつけてくれました。

さかなクンは子どもたちのリクエストに答えて、ホッケやサンマ、カレイなどの魚をいきいきと描き児童から歓声を浴びていました。

さかなクンは今回の津波被害にふれて「津波でみんな怖い思いをしたらうけど、海はみんなにとって宝ものです。早く安心して生活できる日がくることを祈っています」と話しました。



さかなクンの上手な魚の絵にみんなびっくり！

ふ 林洋子さん 宮沢賢治作品 ひとり語り ふるさとの情景に涙

6月22日に海蔵院別館で、クラムボンの会を主宰する俳優の林洋子さんが、賢治さんと往くイーハトーブまごころ公演を開催し、「やまなし」や「雪渡り」といった宮沢賢治の作品を情感豊かに語りました。

公演の最後には観客らの童謡ふるさとのハミングにあわせて「アメニモマケズ」を朗読しました。

地道に強く生きてきた宮沢賢治の言葉と、被災前の懐かしいふるさとの情景を思い浮かべ、多くの人が目に涙を浮かべていました。



キックキックトントンとリズムカルに雪渡りを朗読する林洋子さん

手 二戸看護学院がハンドマッサージ 足もこころも軽々！

6月15日に野田中学校応急仮設住宅の集会所で、県立二戸看護学院（学院長・鈴木彰県立二戸病院長）の2年生32人が、避難生活などで大変な思いをした人を元気づけようと、トーンチャイムや合唱、ハンドマッサージなどを行いました。

避難生活や仮設住宅での不慣れた生活で疲れた住民らの手を取り、優しくもみほぐしながら、優しく問いかけ、体と心を癒しました。

ハンドマッサージは初めてという晴山ミネ子さん（80）は「孫のような年ごろの生徒にマッサージをされて元気になりました。家の人にもこんなに優しくされたことはありませんよ」と笑顔で話しました。



優しく声を掛けられて住民も笑顔いっぱい

皆さまの応援ありがとうございます！

大震災の発生から、6月末までに皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。

■ボランティア

累計人数：9,292人

■炊き出しボランティア

総回数：70回

■支援物資

総計：785件

（災害救助法に基づく県の物資を除く）

■災害義援金

総額：8,323万円（785件）



大阪府堺市（旧・野田村）から、直接義援金を贈呈した上田友信さんら家族

～下水道をご利用の皆さまへ～

節水のお願い

村内に3カ所ある下水処理場は、津波の被害で機能を停止したり、従来の汚水量を処理できない状態になっています。

復旧作業を進めていますが、下水道をご利用の皆さまには、引き続き節水にご協力をお願いします。

■地域整備 ☎78・2933

浜 天然ワカメ漁、市場の仮復旧 に久しぶりの活気

大津波の影響で長期間にわたり、漁ができなかった浜に、少しずつ活気が戻ってきました。

長根浜や厚井浜での天然ワカメ漁は、6月14日から4日間行われました。

大津波以降、初めての漁となったこの日、漁師たちは数少ない船に乗って天然ワカメの生える岩場を目指しました。

津波の影響で、水揚げ量が心配されていましたが、豊漁だったうえ、例年の2倍近い値段がつき、漁師たちも安心した表情でした。

また、6日には、野田村漁協地方卸売市場が仮復旧し、震災から実に約4カ月ぶりに、魚が水揚げされました。

この日の水揚げは、下安家の大島網と山形正和さん（米田）の船の計2隻だけでしたが、サケ漁が始まるまでに市場施設が復旧できたことに、関係者らは安堵の笑みを見せていました。

久しぶりの漁に浜はにぎわいました

魚を水揚げした山形正和さん（左）と息子の子太郎さん（右）

威勢のいい掛け声でセリが行われました



生 村内全ての応急仮設住宅が完成 生活再建・自立へのスタート

村内で建設が進められていた4カ所の応急仮設住宅が完成し、2日から、避難者の入居が始まりました。

完成したのは門前小路、泉沢、米田、下安家の4カ所で、先に完成していた野田中学校の応急仮設住宅と併せて、215戸、入居者約500人の住居が確保されることになりました。

応急仮設住宅の完成に伴い、村内で最大11カ所あった避難所はすべて閉所され、被災した住民の生活再建・自立への道のりが始まりました。

自宅が全壊の被害に遭った、下安家の橋場大輔さん（29）は「これまで支えられての生活を送っていたが、これからは自立して生活の立て直しをしていきたい」と生活再建を決意していました。



新たな住居では、新しい生活がスタートしていました



手伝ってくれたボランティアの皆さんと記念撮影

久慈工業高校 ウェイトリフティング部

高総体
入賞者紹介

久慈工業高校 ウェイトリフティング部
6人がインターハイに出場へ！
久慈高校 柔道部
団体戦・個人戦で野田中出身選手活躍！

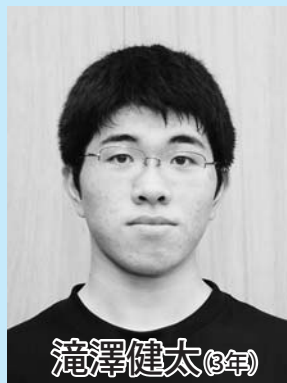
6月に行われた高総体県大会で上位に入賞した選手を紹介します



大沢恵太(中平・3年)

69kg級 3位

■IHでは失格せず
にしっかり記録を
出したいです。



滝澤健太(3年)

56kg級 2位

■IHで上位入賞！



畑村悠太(3年)

53kg級 2位

■相手にとらわれな
いで、勝てるよう
に頑張ります！



大村勇祐(2年)

105kg級 1位

■成功率を高めて1
本でも多く記録を
出したいです。



米内正宗(3年)

85kg級 1位

■IHで確実に自己
記録を更新できる
よう頑張ります！



大下友希(3年)

77kg級 1位

■県の代表の自覚を
持って試技に臨み
ます！



五林裕子(愛宕町・3年)

女子団体 3位、
個人63kg級 3位

■これまでやったこ
とが残せてよかつ
たです。



中川原仁美(下泉沢・3年)

女子団体 3位、
個人52kg級 3位

■3位はくやしいけ
ど、これまで続けて
きてよかったです。



米田健太郎(米田・3年)

男子団体 3位、
個人100kg級 3位

■初めて階級をあげ
たけど、結果が出
せて良かったです。



松川透久(下泉沢・3年)

男子団体 3位

■試合には出れなかつ
たけど、仲間が結
果を残せてうれし
いです。

久慈高校柔道部



叙勲を受け取る古山シツエさん

ス 故古山千秋さんに死亡叙勲
スポーツ振興に功績

故古山千秋さんの死亡叙勲の贈呈式は6月17日に役場応接室で行われ、妻の古山シツエさん(73・北区)に叙勲が手渡されました。

古山さんは村議会議員や農業委員、教育委員などを務め、総合運動公園や体育館の整備、スポーツ振興などに尽力され、その生前の功績が認められこのたびの受章となりました。

叙勲を受けとった古山シツエさんは「皆さまの支えがあってこそ、夫の活動がありました。これはみんなで受章したのだと思います」と、夫の生前の活動を支えてくれた人に感謝しました。

非 社会を明るくする運動
行のない明るい社会に

久慈市保護司会(柏木睦夫会長)は、社会を明るくする運動の強化月間に合わせて、1日に役場に訪れました。

野田中学校生徒会の川戸道廉^{れん}洋さん、久世優喜さん、藤森春香さんが一日保護司に任命され、「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をキャッチコピーにした法務大臣からのメッセージを読み上げました。



法務大臣メッセージを坂本延雄副村長に手渡す藤森春香さん

き 人権の花運動
れいな花が咲きますように

6月23日に、植物の栽培を通して、命の大切さや相手への思いやる気持ちなどを身につけてもらおうと、野田小学校(高橋敬司校長、児童198人)で人権の花運動が行われました。

参加した3年生36人は、人権擁護委員らといっしょに花を植えながら、協力することや相手思いやる心をはぐくんでいました。



花と同じように、人間にも優しく接すれば大きな笑顔が咲きます

8月7日(日)投票日 野田村議会議員選挙 9月11日(日)投票日 岩手県知事・県議会議員選挙

投票時間 午前7時～午後6時

今回の選挙から入場券の様式が変わります。なお、投票する際に、忘れずにご持参下さい。

【表】入場券→氏名などが記載されています。

【裏】期日前投票の宣誓書の用紙→都合により投票日に投票所に行くことが出来ない場合、投票日前に期日前投票を行うことができます。事前にこちらに記入・持参して、投票してください（投票日に投票所で投票する場合、記入の必要はありません）。

期日前投票の日程	村議会議員	8月3日(水)～8月6日(土)	■時間 8:30～20:00 ■場所 村選挙管理委員会（役場1階）
	県知事	8月26日(金)～9月10日(土)	
	県議会議員	9月3日(土)～9月10日(土)	

郵便はがき

料金後納郵便

野田村

選挙事務 世帯主

様

野田村議会議員選挙
投票所入場券
8月7日(日)投票日

行政区	名簿番号	頁	番
投票所			
投票時間	午前7時から	午後6時まで	
選挙人氏名	生年月日	性別	
到着番号	名簿対照	投票用紙交付	野田村議会議員選挙

野田村選挙管理委員会 印

表

期日前投票ができます。

期日前投票ができる場所・時間

期間 野田村議会議員選挙 8月3日(水)から8月6日(土)まで
時間 午前8時30分から午後8時まで
場所 野田村役場

※ 期日前投票を行う場合は、下記宣誓書にあらがじめご記入いただきますと、受付が早くなります。

宣誓書

私は、野田村議会議員選挙の当日、次の理由に該当する見込みですので期日前投票をします。以下の記載が事実であることを誓い、投票用紙を請求します

氏名	生年(西・大・昭・平)月日 年 月 日
住所	野田村大字野田 第 地割 番地
番号と該当するところを で囲んでください	
理由	1 仕事・学業・地域行事の役員・本人又は親戚の冠婚葬祭・選挙事務、その他()に従事 2 (投票区域外への) 旅行・外出・その他 3 病気・出産・負傷のため外出困難 5 住所移転のため本村以外に居住

《お問い合わせ先》
〒028-8201 野田村大字野田20-14
野田村選挙管理委員会 TEL 78-2111

裏

次のとおり変更となる投票所がありますので、確認のうえ、投票してください。なお、仮設住宅などに入居しても住所を異動していない人については、従前の投票区の投票所となります。（※黒字が変更）

第1投票区	横合中央公民館	大葛、種綿、間明、日形井
第2投票区	米田地区集落センター	米田、和野平
第3投票区	泉沢公民館	下泉沢、上泉沢、中平、南浜、沢山
第4投票区	総合センター	北区、愛宕町、横町、門前小路、前田小路、本町、旭町
第5投票区	新山公民館	中沢、広内、港、上新山、中新山、下新山
第6投票区	玉川地区活性化センター	玉川、玉鉾
第7投票区	下明内地区構造改善センター	下明内、上明内
第8投票区	国民宿舎えぼし荘	下安家
第9投票区	根井地区構造改善センター	根井

次の仮設住宅から投票所まで、バスを運行しますのでご利用ください。

- ・中学校仮設住宅（出発時間 8時,10時,13時,15時）→ 泉沢公民館→総合センター→仮設住宅
- ・泉沢仮設住宅（出発時間 9時,11時,14時,16時）→

■問い合わせ
村選挙管理委員会事務局
☎78・2111

野田はまなす会総会・ふるさと交流会 ふるさとの復興に向けて会員一丸

首都圏在住の村出身者で組織する野田はまなす会（桜庭昌吾会長）の定期総会・ふるさと交流会は6月12日に東京都千代田区のホテルで開催されました。

定期総会・交流会にはあわせて79人の参加者が集まり、東日本大震災で被災したふるさとのことを想い、野田弁交じりに語り合いました。

また、首都圏までなかなか伝わりにくい村の状況を小田村長自らスライドなどで紹介しました。

村の被災状況を詳しく見るのは初めてだという人が多いなか、スクリーンに悲惨な村の状況が映し出されるたび、会場には驚きの声が上がっていました。

今回の被災を受けて桜庭会長は、「乗り越えて…復興 頑張るぞ 野田村」のスローガンを作製し、「ふるさと野田村の復興は短期間ではできません、村とともに会員一丸となっていっしょに復興のために頑張しましょう」と会員らに呼びかけ、同会で集めた義援金259万円を小田村長に手渡しました。

はまなす会では随時会員を募集しています。

■問い合わせ 総務課☎78・2111



野田村の復興を呼びかけるスローガンの前であいさつする桜庭会長



会場の全員で野田中学校の校歌を歌いました

介護保険料および介護保険サービス利用者負担額などの減免のお知らせ

東日本大震災で被災されたことにより、介護保険料の納付および介護保険サービス利用者負担額などの支払いが困難な人を対象とした減免制度があります。

	介護保険料	介護保険サービス利用者負担額	介護保険施設などの食費・居住費
対象者	・住宅に半壊以上の損害を受けた人 ・主たる生計維持者の収入額が著しく減少した人など	・住宅に半壊以上の損害を受けた人 ・主たる生計維持者が失職により無収入となった人など	介護サービス利用者負担額の減免対象者で、下記の施設サービス利用者 ○介護老人福祉施設○介護老人保健施設○介護療養型医療施設
免除内容	損害の程度に応じて減免	1割の利用者負担額の全額	食費・居住費の利用者負担額の全額（基準費用額を超えた分については、減免の対象となりません）
免除期間	平成23年度分介護保険料	平成23年3月利用分～平成24年2月利用分（予定）	平成23年3月提供分～平成23年8月提供分（予定）
申請に必要なもの	・り災証明書等の損害の程度を証明できる書類 ・印鑑		
その他	※支払猶予期間中に利用者負担額の支払いを行っている場合は、領収書の添付が必要です。		

■申請・問い合わせ 久慈広域連合介護保険課☎61・3355
住民福祉課☎78・2928

こども絵画教室

絵を描く楽しさを伝えたい

2日に、絵を通してアートへの意識を高め、楽しく絵を描くことで子ども達を元気にしたいと画家の野瀬佳枝さんが講師として来てくださいました。

参加した14人の子ども達は、自分の描いた絵をカップの間に挟んでオリジナルのタンブラーを作ったり、5メートル以上ある長い紙にみんなで好きな絵を描いたりするなど楽しい時間を過ごしていました。楽しく絵を描いた子ども達の顔は笑顔で溢れていました。



野瀬先生の説明を聞く子ども達

もっと自由でいいんだよ！

7月9日には、ニューヨーク在住の画家、中川直人さんにお越しいただきました。中川さんは現在、被災者1000人の肖像画を描くという取り組みをされており、今回はその合間を縫って村の子ども達に肖像画の描き方を教えてくれました。

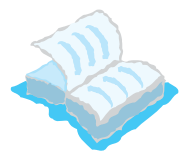
子ども達は、中川さんの肖像画を描きながらの説明に真剣な眼差しで見たり聞いたりしていました。また、子ども達がそれぞれペアになって一生懸命相手の顔を描いていました。「難しかった」という声もありましたが、中川さんの問いかけに元気に「OK」と答えていました。短い時間で言葉まで伝わったようです。



参加した子ども達と中川さん

図書館だより

移動図書館車の運行がスタートしました！



津波で大きな被害を受けた村立図書館が再開するまでの間、久慈市立図書館、洋野町立種市図書館のご協力で、図書館車が野田村へ運行する事になりました。

久慈市立図書館が役場前広場に、種市図書館が中学校仮設住宅に、それぞれ月に2回ずつ図書館車を運行し、野田村のみなさんにたくさんの本を届けてくれます。子ども向けから大人向けまで幅広くそろえてありますので、ぜひご利用ください。

【場所・時間】

- ・役場前広場 15:00～16:30
- ・中学校仮設住宅 14:00～16:00

■問い合わせ 教育委員会 ☎78・2936



種市図書館の図書館車
『かもめさん』



図書館車の中は
こんな感じ！

○8月の運行予定

- ・役場前広場 2日(火)、16日(火)
- ・中学校仮設住宅 5日(金)、19日(金)

※日程等の変更は、広報などでお知らせします。

～こころもカラダもリラックス～ いきいきライフ

ヨガ教室

6月6日から、いきいきライフ事業「ヨガ教室」がスタートしました。今回は、たくさんの方から参加してもらえるよう、午前10時からと午後7時からに分けて募集したところ、合わせて42人の参加がありました。

ヨガは、自分の呼吸の音を聞きながら心を落ち着かせ、柔軟を中心とした運動を交えて行います。初めての方がほとんどで、皆さん自分の体を確かめながらヨガを行いました。

ヨガ教室は、8月上旬まで週に1回のペースで全10回行います。参加者の皆さんには継続して参加していただいて、心も体もスッキリしてもらいたいと思います！



気持ちを落ち着かせてリラックス♪



三角のポーズ！

いわてフィルハーモニー

6月24日に野田中学校体育館で、野田村芸術鑑賞会『いわてフィルハーモニー』が開催されました。当日は、小学校4年生から一般まで約550人がオーケストラを鑑賞しました。

曲目は、「新日本紀行」やヴィヴァルディの「四季」、いきものがかりの「ありがとう」や「崖の上のポニョ」など、なじみのある曲が多く、子どもから大人まで楽しむことができました。

今回開催された『いわてフィルハーモニー』は、震災の影響で芸術鑑賞事業が開催出来なくなった市町村を支援するため、「いわて文化支援ネットワーク」が開催したもので、指揮者の寺崎巖さんを中心に趣旨に賛同する音楽家のみなさんが全国から集まり結成されたオーケストラです。フィルハーモニーのみなさんの、「音楽を通して、被災地を元気づけたい！」という熱い思いのこもった素敵な演奏は、会場に集まったみなさんの心に響き、暖かい思いが伝わってくる演奏でした。いわてフィルハーモニーのみなさん、本当にありがとうございました。

～復興への願いを込めて～



指揮をする寺崎さん



指揮の体験もしました



出前講座
受付中!!

■問い合わせ
野田駐在所
☎78・2161

◇鈴木 佑佳 巡査

年齢：26歳
出身地：盛岡市
趣味：テレビではお笑い番組「しゃべくり007」が大好きです。あと、音楽だとコブクロが好きです。
夢は：明るい家庭を作ること…。そのために彼氏を募集しています！
野田村の感想は：前任地の久慈署からなのですが、食べ物がおしくて食べ過ぎてしまいます。
みなさんにひとこと：仮設住宅などに行っても、みんなに優しくしてもらい、逆に元気をもらっている気がします。これからもよろしくお願いします！



新しい
駐在署員を
紹介します！

◇三上 喜春 野田駐在所長

年齢：56歳
出身地：出身は田野畑村です。家は宮古市にありましたが、今回の津波で取り壊しました。
趣味：サウナめぐりです。毎日入りたいぐらい好きです。
夢は：新しいマイホームを建てることです
野田村の感想は：みんな「人っこがいい」ですね!
みなさんにひとこと：被災者の皆さんが仮設住宅に入り、これからは高齢者の交通事故や震災に便乗した悪質商法やおれおれ詐欺などの被害を防げるように頑張ります！

野田村職員採用試験

平成23年度に採用する職員を次の要領で募集します。

募集職種	一般事務	保健師
採用予定人数	若干名	1名
受験資格	高校の卒業者（平成24年3月卒業見込みを含む）で、昭和56年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人	保健師免許（平成23年度中に取得見込みを含む）を有し、昭和56年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人
受付期間	持参の場合：平成23年7月20日(水)～8月16日(火)の平日8:30～17:30 郵送の場合：8月16日(火)までの消印有効	
申込方法	○申込用紙の請求 受験申込用紙は、役場総務課で交付します。郵送で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きして、あて先および郵便番号を明記し、140円切手を貼った返信用封筒（A4判の大きさ）を同封のうえ、請求してください。 ○受験申込み 申込用紙に必要事項を記入し、申込書の写真欄に写真を、受験票の切手欄には50円切手を貼って野田村役場総務課に提出してください。	
【参考】 一次試験	第一次試験 日時：平成23年9月18日(日) 午前10時開始 会場：久慈市立久慈中学校	

■問い合わせ 総務課☎78・2111

わが家で1歳になったよ

ゆうき
悠葵ちゃん

(下泉沢)
貳又新治さん・美奈子さん 長女
お父さん・お母さんより
心の優しい女の子に育ってね♡



れい
玲偉くん

(米田)
野竹伸一郎さん・温美さん 長男
お父さん・お母さんより
いつも笑顔をありがとう♡
元気いっぱい大きくなーれ☆



けいし
桂之くん

(門前小路)
松本良寿さん・裕絵さん 二男

けいしより
じいちゃん、ばあちゃん、いつも
めがってくれてありがとう！



わか
和華ちゃん

(南浜)
土内徳剛さん・美由紀さん 長女

パパ・ママより
女の子らしく育ってね♡



はるの
春乃ちゃん

(北区)
澤里康弘さん・彩さん 長女

お父さん・お母さんより
元気で優しい子に育ってね♡



ゆう
祐くん

(北区)
野崎弘重さん・光さん 長男

お父さん・お母さんより
元気に大きく育ってね♡



こうよう
幸永くん

(米田)
山形竜太郎さん・智子さん 二男

お兄ちゃん・お姉ちゃんより
いっぱいご飯を食べて
大きくなってネ♡



ゆいな
唯凧ちゃん

(下泉沢)
松川寿樹さん・享子さん 長女

お父さん・お母さんより
いっぱい食べて元気に
育ってね♡



ごぼうサラダ

●材 料● (4～6人分)

ゴボウ …………… 1本
ニンジン …………… 6cm
タマネギ …………… 1/2個
キュウリ …………… 1本
酢 …………… 少々
a { 酢 …………… 大4
白すりゴマ …… 大2強
しょうゆ …… 大1
砂糖 …………… 小2
塩 …………… 少々
だし汁 …………… 大2

【作り方】

①ゴボウは太めの千切りにし、酢を加えた熱湯でゆでて冷ます。
②ニンジンは千切りにし、さつとゆでて冷ます。タマネギは薄切りにする。
③キュウリは斜め薄切りにしてから千切りにする。
④aを混ぜ、①②③をあえる。

のだ
菜
旬
市
場

戸籍の窓口

6月受け付け分
(敬称略)

★お誕生おめでとう

土内 渚 愛(健一・良江) 南 浜
大 沢 明 里(剛・和子) 旭 町

♡いつまでもお幸せに

(橋 慎 也 宮古市
藤 原 彩 華 矢巾町)

■ご冥福を祈ります

小野寺 覺 (64) 門前小路
野 竹 長一郎 (69) 米 田
小 峠 利 晴 (70) 南 浜

人の動き

男	2,287人	(-5)
女	2,408人	(+2)
計	4,695人	(-3)
世帯数	1,643世帯	(-4)
○村内の交通事故	人身事故	1件
	物損事故	4件
○救急車出動件数		10件
	(うち村外)	4件)
○飲酒運転検挙者数		0人
(平成19年8月からの累計2人)		

交通死亡事故ゼロ継続中

1045日(6月末現在)

駐在所だより

警察官、警察事務の採用案内

■受験資格 ①警察官B大卒者を除き、昭和57年4月2日から平成6年4月1日生まれの人 ②警察事務Ⅱ種昭和60年4月2日から平成4年4月1日生まれの人 ③警察事務Ⅲ種大卒者を除き、平成2年4月2日から平成6年4月1日生まれの人
■申込期間 郵送・持参8/1～8/31まで
■第一次試験日 9月25日(日)
■問い合わせ 野田駐在所☎78・2161

ほっとひといき

▼全応急仮設住宅の完成、市場や商店の復旧などうれしい話題が増えました▼復旧・復興に向けてがんばっている人は疲労や熱中症に気を付けて▼ゆっくり着実に歩みましょう。 ☑

のだスナッフ集



演歌からロックまで幅広い演奏にみんなノリノリ! (6/11 セーリング ライブ)



ママの疲れをとってあげてね! (6/15 中学校仮設住宅集会所)



津波がこんなところまでくるなんて… (6/22 最高遡上地点から撮影)



役場周辺の花壇に花を植えてくれました! (6/30 洋野町緑が丘町内会のみなさん)



修理に出して奇跡的に残ったセリの鐘 (7/6 野田村地方卸売市場)



今年もプールの夏がやってきた! (7/9 村宮プール)



大津波にあっても、村の花ハマナスは元気! (7/11 十府ヶ浦海岸)

「岩手県学生会館」のご案内

岩手県学生会館は、岩手県出身者のための寮です。

■入寮資格 岩手県出身者で寮から通学できる地域に所在する大学、大学院(修士課程)、短期大学、専修学校の専門課程に入学する学生

■入寮期間 入学から2年間

■寮費 80,500円/月

■その他 見学は随時受け付けます。

■問い合わせ

公益財団法人岩手県学生援護会
☎03・3972・4783

自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間
防大生	高卒(見込含)21歳未満	9/5～9/30
防医大生		
航空学生(海上・航空)	同上	8/1～9/9
看護学生(陸上)	高卒(見込含)24歳未満	9/5～9/30
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	8/1～9/9
自衛官候補生	同上	8/1～9/9

■問い合わせ

自衛隊久慈連絡所☎53・5419

相続登記の無料相談会

以下の日程で相続に関する無料相談会を開催します。

■期間

8月1日(月)～31日(水)

■場所 県内の各司法書士事務所

■問い合わせ 岩手県司法書士会
☎019・622・3372

無料相談電話☎0120・823・815

海上保安学校・大学校の学生募集

	学校学生	大学校学生
インターネット受付	7月19日(火)～7月26日(火)	8月25日(木)～8月31日(木)
郵送受付	7月19日(火)～8月2日(火)	8月25日(木)～9月6日(火)
一次試験	9月25日(日)	10月29日(土)～30日(日)
受験資格	昭和63年4月2日以降に生まれた人など	平成3年4月2日以降に生まれた人など

■問い合わせ 人事院東北事務局
☎022・221・2022

危険物取扱者保安講習

■受講義務者

平成20年4月1日から平成21年3月31日までに、危険物取扱者免状を取得した人または同講習を受講した人

■講習日 9月9日(金)

■場所 久慈市防災センター

■受付期限 8月15日(月)

■その他 受講申請書は久慈消防署または各分署で配布します。

■問い合わせ

久慈消防本部☎53・0119

いわて合同面接会

■日時

8月9日(火) 13:00～17:00

■対象者 一般求職者

■参加企業 岩手県内の企業・団体

■会場 いわて県民広報交流センター(盛岡市 アイーナ7階)

■問い合わせ いわて地域協働就職支援センター☎019・651・0415

能力開発研修

月 日	研修内容	申込期限
8/30～31	画像編集入門	8/16
9/6～7	画像編集応用	8/23
9/13～14	Google 徹底活用	8/30

■講習時間 9:00～16:00

■問い合わせ

久慈職業能力開発センター☎53・6261

障がいのある人もない人も共に学び共に生きる岩手県づくり条例

障がいについての理解を促進するとともに障がいのある人に対する不利益な取り扱いを解消し、障がいのある人となない人とが互いに権利を尊重し合いながら共に学び共に生きる地域づくりを推進します。

村社会福祉協議会では、障がいのある人に対する不利益な取り扱いの相談受付窓口を開設しています。

■問い合わせ

村社会福祉協議会☎090・2279・4053

海区漁業調整委員会委員選挙人名簿登載申請の延期

9月1日を基準日として、例年行っている選挙人名簿の登載申請、登録などは延期します。

なお、日程などは決定しだいお知らせします。

■問い合わせ

村選挙管理委員会事務局☎78・2111

震災に関する画像や映像を集めています

津波の記録を後世に引き継ぐため、東日本大震災に関する画像や映像を収集しています。

■提供方法

写真やメモリーカード、CD、DVDなど。

■資料の用途

震災被害に関する調査や、防災に関する業務、広報などによる情報発信などに使用します。

■受付窓口・問い合わせ 総務課☎78・2111



国民年金保険料の追納について

【国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ】

国民年金保険料の免除(全額免除・一部納付)・若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。

そこで、これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であればさかのぼって納める(追納)ことができます。

ただし、免除などの承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納されると、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされます。

また、追納する場合には、先に経過した月の分から順次納めていただくことになります。

※ 追納のお申し込みは役場住民福祉課またはお近くの年金事務所までお願いします。

■問い合わせ

二戸年金事務所☎0195・23・4111(代)、住民福祉課☎78・2928

2011 第26回
公募岩手平和美術展

◎ポスター「津波」、一筆描き「PEACE」の2点出展予定

- い つ:平成23年8月3日(火)～7日(日)
- じかん:9時～17時(最終日は15時終了)
- どこで:盛岡市民文化ホール(マリオス)4F展示会場

Gデザイナー・イラストレーター 桜庭昇 のだ中新山 一級賞状揮毫士教授 ☎78・4096

わさらび施術院

出張施術もいたします。

肩こり・腰痛でお悩みの方は電話予約を!!

080-5220-5368 北田 幸二

野田村前田小路15-19-8 りんご団地(駐車場有り)

ちからを野田に!!

暑くなってきました。
見ただけでも、涼しくしましょう。

Beauty Salon
セキモト

九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

お待ちしております。

消防職員を募集!

■募集内容 消防職(5名程度):昭和60年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人(ほか身体条件あり)

■第一次試験 平成23年9月18日(日)

■場所 久慈市立久慈中学校

■受付期間 8月17日(水)まで

■問い合わせ 久慈広域連合総務企画課☎61・3344

一歩ずつ前に

避難生活を支えた「味」

村内全避難所の閉所

撮影日：平成23年6月28日
撮影地：米田公民館



この日の朝食担当の山形ケイ子さん(右)と料理を運ぶ近藤ケイさん(左)



サラダやあえ物には近所で採れた野菜がたくさん入っています



かつて飲食店が立ち並んでいた米田地区（4月6日撮影）
現在はがれきが除去され、さら地になっています

避難所の閉所を5日後に控えた6月28日、米田公民館避難所では、朝食の味噌汁のいいにおいがしていました。

この日の朝食は主食にご飯かパン。ふのりの味噌汁、ホウレン草と豆腐の和え物、イカと大根の煮つけ、野菜サラダ、牛乳などが出されました。

朝食担当の山形ケイ子さんの作る料理は、結婚して

から数十年間、作り続けてきた家庭の味で評判です。

災害前は手作り豆腐などを販売する産直や食堂が立ち並び、料理自慢の多い地区だった米田地区。

被災直後から、係分担を決めて、地区で団結して食事を自炊してきました。

食料が十分に行き渡らない震災直後も、無事だった住宅や畑から食材を持ち寄り、近所の主婦が協力して

食事を作りました。

避難所での生活は、つらく大変だったものですが、この避難所のように村内各地区では被災の有無に関係なく、互いに支えあひながら長い避難生活を送ってきました。

物質的には不自由な生活を強いられた避難生活だったからこそ、地域のつながり・こころの豊かさが感じられたのかもしれない。